

開店前から行列ができる牛たん専門店「牛たん とろろ 麦めし ねぎし リンクス梅田店」様を紹介します。

同店を運営する株式会社ねぎしフードサービス様には、東京・横浜エリアの店舗で既に当社のマルチディスペンサーをご導入いただいております。今回は4月28日にオープンした関西1号店となるリンクス梅田店様を取材しました。

店舗はJR大阪駅に隣接するヨドバシ梅田タワー「リンクス梅田」の8階に位置し、開店前から行列が絶えない人気店です。

取材では、関西エリアマネージャーの前田様にご対応いただき、マルチディスペンサーについてお話を伺いました。

導入のメリットについては、「安心・安全」で、誰が操作しても同じ味・同じ量を提供できるため便利で安心とのこと。また、従来の大きな寸胴鍋での作業と比べ、鍋を移動する

必要がなく、火傷の心配がないため安全性が向上したとお話いただきました。

さらに、改善点や気になる点について伺ったところ、「良いところは思いつくが、気になるところが思いつかないくらい導入して良くなったと感じています」と大変うれしいお言葉をいただきました。

なお、マルチディスペンサーは、じっくり煮込んだ牛テールの旨味が詰まった「テールスープ」の提供にご活用いただいております。

前田様ならびに従業員の皆様には、朝の仕込みでご多忙の中、取材にご協力いただき誠にありがとうございました。

8月20日には神戸・三宮の地下街「さんちか」に関西2号店のオープンも予定されています。お近くにお越しの際は、ぜひ牛たんとテールスープをご賞味ください。もちろん、とろろ・麦めし・お新香も絶品です！



to

2026 08 vol.606

赤とんぼ

諸行無常

研究開発本部 開発3部1G 部長代理 毛利 晃朗

「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。」
平家物語冒頭の一節ですが、「諸行無常」とは、簡単に言えば「すべてのものは常に変化している」という仏教の教えです。
私は入社後、営業部門で少しお世話になった後、開発の特機グループに配属となり、主に一品一様の装置設計を担当してきました。
当時(約28年前)は2次元CADによる設計が主流でしたが、近年では3次元CADへ移行し、設計環境は大きく変化し

ています。機械設計の基本部分は時代によって変わらないとも言われますが、設計業務は技術革新によって変化を続けています。今後は単調な作業の多くがAIによって自動化され、さらに変わっていくでしょう。
AIがすべてを設計する時代になれば、私は職を失い路頭に迷うことになるかも…。
まだ先の話だとは思いますが、変化を恐れず受け入れ、新しいことに挑戦していきたいと思っています。



今月の表紙

今月の表紙写真は、毎年入社いただき、多くの卒業生が活躍する龍野北高等学校の2年生36名が当社神岡工場を見学された際の様子です。
工場見学では実際のものづくりの現場に触れ、先輩社員との座談会では熱心な質疑が交わされていました。
今後も地域の学校との交流を大切にし、次世代を担う人材育成の貢献に努めてまいります。



心 げん 言 いわゆる「理系人間」の 発想法とビジネスへの展開

ー関西学院大学ゲストスピーカー講演 (8年6月30日)に基づくー



代表取締役社長
頃安 雅樹

大学の化学工学科で学んだ以下の原則が「科学的・化学的思考」として私の根底にあって、その後官僚の仕事を通じて「モノの見方」が養われ、さらに経営者としての経験を積んでいく過程で、大きな支えになっていることを痛感している。

・どんなに物質が変化しても、その前後における元素の組成・総量は不変である！

・ある系(一まとまりの空間)における物質・エネルギーの「インプット量ーアウトプット量=蓄積量」である！

私の「科学的・化学的思考」が、その後に養われた「モノの見方」と結びついて、経営者としての仕事にどのように活かされているかを、以下の6項目について述べる。

1. モノの見方

「見方を変えると、考え方が変わり、行動が変わる」を基本

とし、五感をフルに活用して得た十分な情報に基づいて、片寄らないモノの見方を心掛けています。

2. 危機管理的思考

元警察官僚の故佐々淳行氏の教え「悲観的に準備して楽観的に対処せよ！」を守り、「真に危機的な状況」を以下の通り定義して、日常の戦略策定に活かしている。

- ・今売れている商品が全く売れなくなること
- ・今行われている工法、システムが全く使われなくなること
- ・今の取引先との取引が全くできなくなること

3. 差別化戦略

「差別化」を「とにかく何かで『一番』を目指すこと」と定義するとともに、「差別化戦略」を以下のとおり定義して、その実践に努めている。

- ・他(ライバル)では出来ないこと
- ・相手(お客様)にとって役に立つものであること
- ・同時に自分(自社)の利益にもなること

4. 物事の両面を見る

見方を変えると、つまり光の当て方を変えると全く違ったモノが見えてくる。白か黒かではなく表か裏かである。報道を鵜呑みにせず、必ず「両面」を見て判断すべきである。

5. 変化を楽しむ

「成長」とは「良い変化」である。たとえ「肉体の成長」は止まっても、「精神の成長」は一生続けられる。

6. 経営とは選択である

あらゆる選択肢を考え、そのメリット・デメリットを見極めて「選択」する(=他は捨てる)ことが重要である。

インテリア事業部 キャンペーン紹介

キャンペーン紹介&お知らせ 得選品フェア2026夏開幕!・公式Instagram開設!

インテリア事業部
古屋 和真

好評開催中の「得選品フェア2026夏」から注目の新商品を紹介いたします。

【期間】2026年9月30日まで

【紙面】A4サイズ32ページ

【掲載商品の紹介】

◇軽量腰袋 ナチュラル M

当社同サイズの腰袋において最軽量級の腰袋が新登場です。重さ約255gと超軽量設計で、作業時にかかる負担を軽減します。

また汚れが付着しにくく、水気を拭き取りやすい撥水生地を採用し、作業後のお手入れも楽々です。

◇ハニーボックスHARD

人気の立体型壁紙専用養生ボックスにハードタイプが新登場。プラスチックダンボールのキャリーケースは自立性が向上し、縦置きでも、横置きでも安定して使用できます。

半透明の仕切り板は、ボックス内が見やすくなり、壁紙の状況を確認しやすくなりました。

その他にも、売れ筋の人気商品や数量限定商品、WEBでしか購入できない限定商品などを多数掲載しフェア開催中です。

ぜひこの機会に、得選品フェアチラシ・WEBチラシをご覧ください、販売あるいは購入を検討くださいますようお願い申し上げます。



NO-2044

軽量腰袋ナチュラル M

得選品チラシ
WEBチラシは
こちらから



11-4067

ハニーボックスHARD

公式Instagram

開設のお知らせ

KLASS株式会社インテリア事業部のInstagram公式アカウントを開設いたしました。

注目の新商品情報や、お役立ち情報をお届けしていきますので、ぜひフォローしていただき、今後の投稿にご期待ください。

Instagram
公式アカウントは
こちらから



畳事業部 催事報告

第46回 JCS研究会 全国大会 オンライン開催 大盛況

畳事業部
課長代理 小池 靖子

去る2026年6月26日(金)に、「第46回 JCS研究会 全国大会」をオンライン開催し、70名以上の参加を得て盛会のうちに終えることができました。

特別講演 「伝統産業の発展と自動化技術の役割」

手延べそうめん「掛保乃糸」の販売などを手掛ける(株)高田商店の高田真也社長による講演および当社の頃安社長との対談をおこないました。

高田社長からは、手延べそうめん業界の現状や自社の事業概要、省人化装置導入の経緯と効果、今後の展望についてお話しいただきました。

特に、播州小麦による地産地消プロジェクトでは、生産量をほぼゼロから約7,000トンへ拡大し、地域に経済効果を生み出した取組や、資源循環

手延べそうめん
協働ロボット
紹介動画



型事業、食の一気通貫プロジェクトなど、伝統産業の発展に向けた挑戦が紹介されました。

畳業界と共通する「ブランド価値向上」「担い手育成」「原材料生産者との連携」といった課題についても多くの示唆をいただきました。

畳店様 小グループ情報交換会

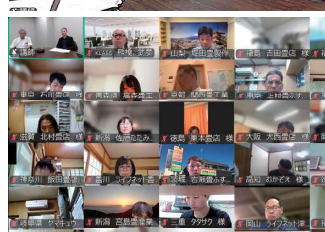
前半・後半でメンバーを入れ替えながら2回実施し、経営課題や価格設定、人材確保、今後の事業展開などについて活発な意見交換がおこなわれました。

参加者アンケートでは、「異業種の取組が畳業界の参考になった」「い草農家との連携や業界の将来を考えるきっかけになった」「少人数だったので発言しやすく有意義だった」など、多くの前向きなご意見をいただき、学びと交流の深まる研究会となりました。

ご登壇いただいた(株)高田商店 高田真也社長、ご参加いただいた畳店様、誠にありがとうございました。



特別講演



私も使っています。【Hiβ-Premio】

自動壁紙糊付機

今月は、長野県中野市で内装仕上げ工事業を営まれている やすインテリアの代表 小林 泰広様に自動壁紙糊付機「Hiβ-Premio／プレミオ」の魅力についてお聞きしました。

●購入のきっかけは？

今までPrime RevoⅡを10年以上使用してきましたが、各ローラー部の消耗により糊付作業に支障をきたすことがありました。販売店へ確認すると部品供給も一部終了していることが分かり、買い替えの検討をしていました。

そのような折りに、販売店より展示会の案内があり、実際に会場にて説明を受け、購入しました。

●購入に至った大きな理由は？

後継モデルを検討していましたので、Premio系の特長や機能の説明を受けました。最終的に機能面からHiβ-Premioに決めました。

●特に気に入っていただいた点

スリッターが最新型であり、脱落防止のロック／ロック解除がしやすく安心です。

また、糊付精度がより向上し、有効糊量が増えたことで、作業効率が上がりました。糊量を調整するダイヤルも握りやすく回しやすいところも気に入っています。

●導入後の感想

新しく糊付機を買い替えたことで、仕事に対してのモチベーションが上がり、やる気が出ました。



導入製品の紹介

Hiβ-Premio
| ハイベータ プレミオ |

品番:11-1550
カタログ価格:415,000円(税別)



●今後の事業展開の予定

今まで通り、現状の仕事量を維持していきたいと思っています。

●当社への要望など

糊付機カラーのバリエーションを増やして欲しいです。3色ぐらい増えれば、自分好みの色が選定でき、もっと購入意欲も湧いてくるのではないかと思います。

このたびは、お忙しい中快く取材にご協力いただき、誠にありがとうございました。やすインテリア様の今後の益々のご発展を祈念しております。



名古屋営業所 池田 惇希